

自民党公認

お
おた

太田

のりゆき
42歳



生まれ育ったふるさと千歳市のために、この初志を貫き道政の場で精力的に活動を続けて参りました。千歳市のさらなる発展はもちろん、千歳を起点とした北海道の発展につなげていくため全力を尽くす決意です。皆さまの力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

太田のりゆき 4つの挑戦

未来を切り拓く

〜新たな取り組みへの挑戦〜

- ◆DX推進による経済成長、行政の効率化、住民サービスや生活利便性の向上
- ◆デジタル人材の計画的な育成
- ◆燃油や肥料、飼料などの物価高騰対策、再生可能エネルギーや新エネルギーの推進

未来を育む

〜女性や子どもに優しい地域づくりの挑戦〜

- ◆地域の周産期医療、救急医療の体制整備、特定不妊治療への経済的支援
- ◆育児休業の充実と企業の環境整備支援、母子手帳の電子化
- ◆保育の質と安全環境の確保、子どもの学力・体力を伸ばす教育環境づくり

未来を守る

〜安心・安全なまちづくりの挑戦〜

- ◆流域治水対策や土砂災害対策など安心・安全に直結する社会資本整備
- ◆避難道路や避難所の整備、公共施設の耐震化
- ◆防災意識の向上、情報提供体制の構築

未来を支える

〜食料安全保障の確立に挑戦〜

- ◆生産資材の国産化による輸入依存からの脱却
- ◆グリーン×デジタル×二次産業の融合による生産力向上と持続可能性の両立
- ◆真に強い二次産業基盤の確立で、北海道から日本の食料安全保障をけん引

千歳の新たな時代を切り拓く

昭和55年、千歳市北信濃(現あすさ)生まれ。末広小、富丘中、千歳高校、専修大学北海道短期大学、北海学園大学法学部卒。民間企業勤務、千歳市議会議員(2期)を経て、平成27年北海道議会議員初当選。2期目。現在、道議会自民党・道民会議政策審議筆頭副委員長、同環境生活常任副委員長、自民党道連副幹事長、北海道文化団体協議会副会長、千歳スキー連盟会長、千歳スナッグゴルフ協会会長など。